

神の福音の最高点

聖書：エペソ 3:9. 1:10. 創 1:26, 28. ヨハネ 1:1, 12-14. ローマ 8:3. 1:3-4. 8:16, 29

I. 永遠の神には、彼の永遠において、彼の心の願いにしたがった「夢」があり、新約において神のエコノミーと呼ばれる計画を立てられました——エペソ 1:4-5, 9-10. 3:9.

I テモテ 1:4 :

- A. 神が人と成り、また人が神となることは、神のエコノミーです——ローマ 8:3. 1:3-4. 8:16, 29。
- B. 神の永遠のエコノミーは、神の永遠の意図と神の心の願いであって、彼の神聖な三一において、ご自身を御父として、御子の中で、その霊として彼の選びの民の中へと分与し、彼らの命と性質とならせることです。それは、彼らが神の豊満、表現のために彼であるのと同じになることができるためです——II コリント 13:14. エペソ 3:16-19。
- C. 神の永遠のエコノミーは、神格においてではなく、命と性質において人を神であるのと同じにし、ご自身を人と一にならせ、人を彼と一にならせて、こうして彼の表現において拡大し、拡張させることです。それは、彼のすべての神聖な属性が人の美德において表現されるためです——I テモテ 1:3-4. エペソ 3:9. 1:10。
- D. わたしたちはこの時代の終わりにおいて、神が人と成ったのは、人を神とするため、すなわち、神格においてではなく、命と性質において人を神であるのと同じにするためであるという真理を教え、宣べ伝えています。この真理を聞くことは大きな祝福です——ヨハネ 1:12-14。

II. 神がわたしたちを創造したのは、彼のエコノミーを完成するためであり、その目的は、わたしたちが神格においてではなく命と性質において神となって、彼を表現することであるということです——啓 4:11. エペソ 1:4-5. ヨハネ 1:12-13 :

- A. 神には心の願いと定められた御旨があります。すなわち、神はご自身を人とし、人を神としたいのです。それは、神と人の二者が、命、性質、表現において同じになるためです——1, 12-14 節. ローマ 8:3. 1:3-4. 8:16, 29。
- B. 神は宇宙を創造し、彼の心の願いである人を中心としました。この心の願いは、神であるのと同じ種族である人以外の何ものでもありません。人は繁殖し、全地を満たします——創 1:26, 28。
- C. 神は人を彼のかたちに、彼の姿にしたがって創造しました (26 節)。ですから、人は自分自身の種族にしたがって創造されたのではなく、神の種族にしたがって創造されました：
 - 1. 神は人の種族を創造したわけではありませんでした。そうではなく、神は人を神の種族にしたがって創造しました ——26 節。
 - 2. 神の観点からすると、「人の種族」という言葉は消極的な用語です。なぜなら、どのような人の種族もあるべきはなく、神の種族として神によって創造された人だけがあるべきであるからです。
 - 3. 人は墮落の後、自分自身を神から分離し、人の種族となってしまいました。

D. 最終的に、神は人と、すなわち、神・人イエスと成りました。この神・人は、彼の死と復活を通して、ご自身を複製しました——ヨハネ 12:24. ローマ 8:29. ヘブル 2:10-11 :

1. 神が人と成ったのは、ご自身の大量の複製を得て、そうして新しい種族を生み出すためでした。この新しい種族は、神の種族でも人の種族でもなく、神・人の種族です——ローマ 8:16, 29. ヘブル 2:10-11。
2. わたしたちはキリストにある信者たちとして、神・人の種族、すなわち神・人たちです——ヨハネ 1:12-13。
3. 神が今日、願っているのは、神・人の多くの群れです。この神・人の群れは、一人の新しい人、団体の神・人であって、神のかたちを帯び、神を表現します——エペソ 2:15. 4:24. コロサイ 3:10-11。

III. 神と人はキリストの中で、一つの実体に、すなわち、神・人になりました——ルカ 1:35. ヨハネ 1:14. マタイ 1:18, 20-23 :

- A. 主イエスは、神聖な本質をもって胎に入り、人の本質をもって生まれたので、神・人として生まれました。このゆえに、彼は神・人として二つの本質を、すなわち、神聖な本質と人の本質を持っていました——18 節。
- B. 人の処女の中で聖霊によって身ごもることは、神聖な性質と人の性質とのミングリングを構成して、神・人を、すなわち、神全体でもあり完全な人でもある方を生み出しました——ルカ 1:35。
- C. 神・人は、完全な人、また神全体として、人の性質と美徳を持っており、神を内容とし、神聖な属性をもって神を表現します。

IV. 最初に、聖書は神・人について語っています。この神・人は今日、神・人たちとなりました——ローマ 1:3-4. 8:16, 29. ヘブル 2:10-11 :

- A. 最初の神・人である主イエスは、多くの神・人たちを生み出すための原型です（I ペテロ 2:21）。多くの神・人たちは彼の複製です。
- B. 神は人と成り（ローマ 8:3）、ご自身の大量の複製を得て、それによって新しい種族を生み出しました（29 節. ヘブル 2:10）。この新しい種族は、神・人の種族です。
- C. 神・人である主イエスは、多くの麦粒を彼の複製として生み出すために、地に落ちた一粒の麦でした——ヨハネ 12:24 :
 1. 最初の麦粒は、すなわち、最初の神・人は原型でした。死と復活を通してこの一粒の麦によって生み出された多くの麦粒は、すなわち、多くの神・人たちは、最初の神・人の複製です。
 2. 多くの麦粒は多くの神・人たちとして、神の複製です :
 - a. そのような複製は、神を幸いにします。なぜなら、彼らは神のように見え、神のように語り、神のように生きるからです——I ヨハネ 3:2. 4:17 後半. 2:6。
 - b. 神はこの複製の中にいます。神の複製には彼の命、性質、構成があります。
 3. 神は彼の御子を遣わして人と成らせ、神聖な命によって神・人の生活をさせました。このような生活の結果は、神であるのと全く同じである宇宙的な偉大な人、すなわち、神聖な命によって神・人の生活をする団体の人です——ヨハネ 6:57。
- D. わたしたちは、神・人たちであり、神から生まれ、神の命と性質を所有し、神の種

類に属していることを見る必要があります——1:12-13：

1. わたしたちは神の子供たちとして、神・人たちです。わたしたちは、自分たちが生まれてきた方と同じです—— I ヨハネ 3:1. 5:1。
2. わたしたちは神から生まれてきたので、神格においてではなく、命と性質において神であると言うことができますし、また神であると言うべきでさえあります。
3. わたしたち自身を神・人たちであると考え、わたしたちがだれであるかを知り、認識することは、わたしたちの日ごとの経験においてわたしたちを大きく変えます—— 2:20. 3:1-2. 5:13, 20。
4. わたしたちは単なるクリスチャンでも、キリストにある信者でもなく、神・人たち、神・人の種族、神の複製です。これは神の福音の最高点です—— ヨハネ 12:24. ローマ 8:16, 29. ヘブル 2:10-11。

© *Living Stream Ministry*